

令和8年度 推薦入学者選抜募集要項

鹿児島県立穎娃高等学校

1 趣旨

中学校等での諸活動を評価し、新しい時代に対応できる個性豊かで多様な能力を持った生徒の入学を促進し、本校の活性化・特色ある学校づくりを期する。

2 募集定員

学校推薦方式 普通科2人以内、機械電気科6人以内

自己推薦方式 普通科2人以内、機械電気科6人以内

3 学校推薦方式の出願資格

- (1) 次のア、イ、ウのいずれにも該当する者で、在学している中学校等の校長（以下「中学校長」という。）が推薦する者
 - ア 令和8年3月に本県の中学校等を卒業する見込みの者
 - イ 当該学科（普通科又は機械電気科）の入学を強く希望し、動機や理由が適切であると認められる者
 - ウ 学業成績がおおむね良好で、基本的な生活習慣を身に付け、向上心があり地道に努力し、次のいずれかの条件を満たす者
 - (ア) 3年間スポーツ活動、文化活動を続け、優れた技能・成績を有する者
 - (イ) 生徒会活動、ボランティア活動等で優れた活動をした者
 - (ウ) 特定の教科で特に優れた能力を有する者
 - (エ) 総合的な学習の時間等での取組状況が良く、その成果が評価できる者
- (2) 併設型中高一貫教育校等の入学者選抜に出願した者は、推薦入学者選抜に出願することはできない。

4 自己推薦方式の出願資格

- (1) 次のア、イ、ウ、エのいずれにも該当する者
 - ア 令和8年3月に本県の中学校等を卒業する見込みの者又は中学校等を卒業した者
 - イ 当該学科（普通科又は機械電気科）の入学を強く希望し、動機や理由が適切であると認められる者
 - ウ 3年次の評定平均が2.8以上である者
 - エ 基本的な生活習慣を身に付け、向上心と思いやりがあり、他者と協働しつつ地道に努力し、次のいずれかの活動に深い興味関心を抱き、意欲的かつ継続的に取り組んだ者
 - (ア) スポーツ活動、文化活動
 - (イ) 生徒会活動、ボランティア活動等
 - (ウ) 特定の教科の学習
 - (エ) 総合的な学習の時間等
- (2) 併設型中高一貫教育校等の入学者選抜に出願した者は、推薦入学者選抜に出願することはできない。

5 出願期間

令和8年1月20日（火）から1月26日（月）正午（必着）まで

※ 受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分まで

6 出願先

鹿児島県立穎娃高等学校（〒891-0702 鹿児島県南九州市穎娃町牧之内2000番地）

7 出願手続

- (1) 推薦入学願書（本校所定の様式で、左上に「学校推薦」又は「自己推薦」と朱書きされたもの）
- (2) 推薦入学者選抜出願者総括表（様式2-2）
- (3) 推薦書（様式10-1）（学校推薦方式のみ）
- (4) 志望理由書（様式10-2）（自己推薦方式のみ）
- (5) 調査書（様式4-1又は様式4-2）※令和7年12月31日現在で作成

(6) **入学検定料**

推薦入学願書の所定の欄に2,200円分の鹿児島県収入証紙を貼付する。

※ 東日本大震災、熊本地震及び能登半島地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。

(7) **自己申告書** (様式20)

特別な理由等により年間の欠席日数が30日以上のおすすめ入学志願者は、**自己申告書**を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。

※ 自己申告書は、入学志願者及びその保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入して提出すること。

(8) **「受検上何らかの措置申出」**

中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、推薦入学願書等の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出るものとする。

以上を出身中学校長を経て本校校長に提出(本校事務室で受付)し、**推薦入学者選抜受検票**の交付を受ける。なお、郵送による出願は、受検票送付のための返信用封筒(長形3号封筒に簡易書留料金及び郵送料金相当の切手を貼付し、中学校長宛てとしたもの)を同封すること。

8 選抜の期日・場所及び日程

(1) 期日・場所

令和8年2月3日(火) 本校会議室(第2棟)

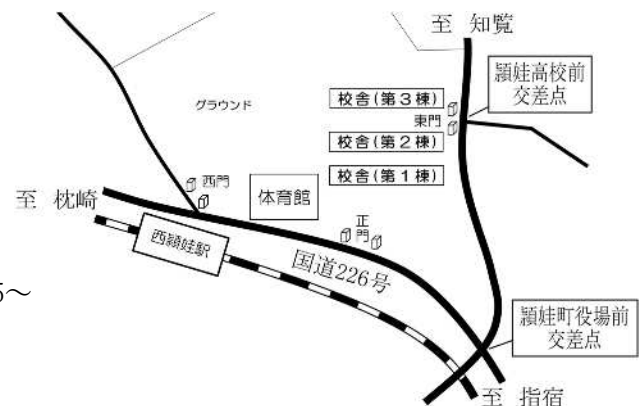
(2) 日程(午前9時30分集合)

作文 9:55~10:45

面接 10:55~

プレゼンテーション(自己推薦方式のみ) 11:55~

※ 受検者によって終了の時間が異なります。



9 選抜の方法

(1) 学校推薦方式においては、中学校長の推薦書、調査書等の記録及び本校で実施する面接、作文等の結果を総合して行う。

(2) 自己推薦方式においては、志望理由書、調査書等の記録及び本校で実施する面接、作文、プレゼンテーション等の結果を総合して行う。

※ 自己推薦方式においては、「4 自己推薦方式の出願資格」(1)エに定める内容について、受検者は5分程度のプレゼンテーション(持参動画の活用を可とする。)を行い、その後10分程度の質疑応答を行う。プレゼンテーションに使用するモニター、HDMIケーブル等は本校で準備する。タブレットやパソコン等の端末を使用する場合は、受検者本人が持参することを原則とするが、不測の事態に備えて、紙媒体に出力したものや、USB接続のできるリムーバブルメディア等も持参すること。

10 選抜結果の通知

(1) 選抜の結果について、中学校長に対し、令和8年2月9日(月)に電話により連絡するとともに、**推薦入学者選抜結果通知書**(様式11)及び**推薦入学許可予定通知書**(様式12)を送付する。

(2) 推薦入学許可予定者は、令和8年2月12日(木)正午までに、**入学確約書**(様式14)を本校校長宛て提出しなければならない。原則として、高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。

11 合格者の発表

(1) 推薦入学許可予定者の合格発表は、高等学校入学者選抜における合格者として、令和8年3月12日(木)午前11時以後、本校ホームページ上で受検番号で発表する。

(2) 推薦入学選抜の結果、不合格となった者については、定める手続により高等学校入学者選抜学力検査を受検することができる。

12 合格者集合

令和8年3月13日(金)午後2時、保護者同伴で本校体育館に集合すること。

※ 筆記用具、スリッパ等を持参